

# 桜が丘いきいき交流センター



交流コーナー



多目的ホール

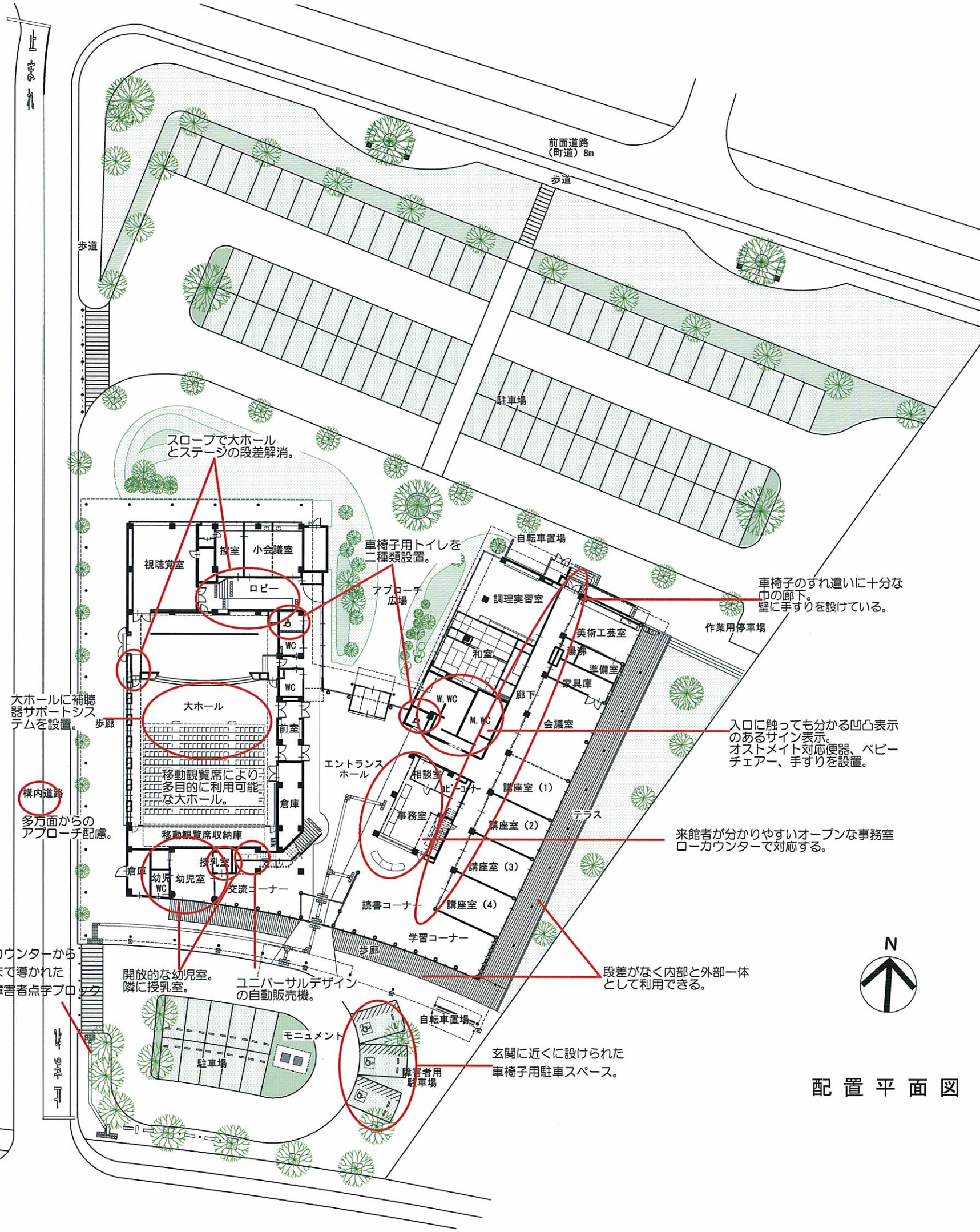


読書コーナー



エントランスホール

- 気軽に立ち寄れる雰囲気作り**  
 建物は低層に抑えて圧迫感のない外観とした。ガラス面を大きくとり周辺部にはオープンな緑地を多く設けて、外からも開放感や人の気配が感じられるように配慮した。
- 誰もが利用しやすい建物**  
 アプローチしやすさを考慮して構内道路を設け、駐車場・入口も南北にとった。利用者部門は1階のワンフロアにまとめてバリアフリーの施設とした。軒下空間・大ホール・エントランスホールなど多目的に使えるスペース作りにな掛けた。
- 環境問題への取り組み**  
 自然江なるぎーの活用（自然採光・通風、太陽光発電）、エネルギーの効率的利用（軒下空間による熱負荷の抑制、床暖房利用、ペアガラス使用）、リサイクル（雨水再利用、舗装材リサイクル品）、緑化（法面・駐車スペース等）などで環境保全に努めた。



配置平面図





受付カウンターから歩道まで導かれた視覚障害者点字ブロック



玄関近くに設けられた車椅子用駐車スペース  
車道を横断することなく玄関へアプローチ。



建物へは段差、スロープもなくフラットでアプローチできる。



車椅子で利用しやすいように配慮されたインターホン。



総合案内板は触っても分かるように凹凸表示も  
行っている。



来館者の様子が分かりやすいオープンな事務室とし  
車椅子の方も話しやすいローカウンターで対応する。



廊下は車椅子が十分すれ違えることができるよう  
広く取り、手すりも設置している。



大ホールはフラットの床で移動観覧席をセットすれば講演会、コンサートにも利用できて軽スポーツにも対応できる多目的ホール。



大ホールには補聴器サポートシステムを設置し、  
聞き取りにくい方にも楽しんでいただく対応を  
行っている。



大ホールのステージに車椅子の方も上げられるように  
スロープを設けている。ステージ脇には大ホールから  
直接ステージに上げられるスロープも用意する。



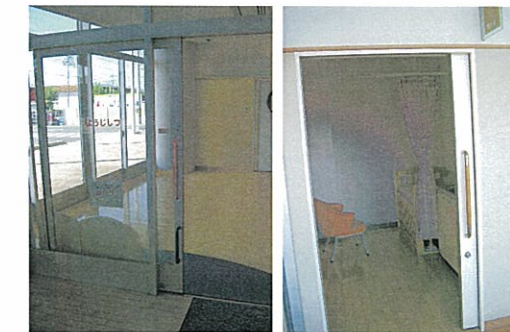
交流コーナー、読書コーナー、講座室など段差  
なく車椅子の方もデッキに出て内部と外部の一  
体利用ができる。



講座室、調理実習室など、扉は出入りのしやすい  
引戸としている。また活動の様子が伺えるよう  
にブラインド付きの窓を設けている。



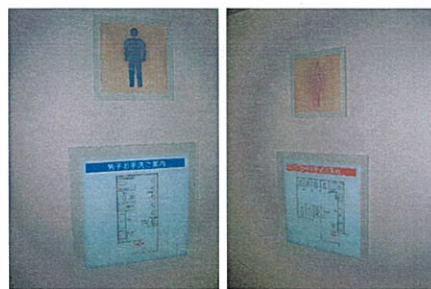
案内板は大きく分かりやすく表示に努めている。



安心して子供たちの様子が伺える幼児室。入り口は  
子供用に低い位置にも引き手を設けている。  
幼児用トイレと授乳室も設置している。



自動販売機はコイン投入口が受け皿タイプのユニ  
バーサルデザイン機種を設置している。



トイレの入口にトイレのレイアウトがわかるように、  
平面を表示しオストメイト対応便器、ベビーチェア  
を表示。触っても分かる凹凸表示も行っている。



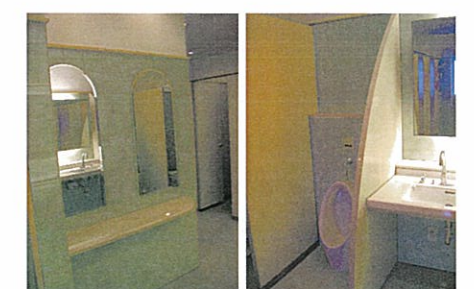
車椅子用トイレは障害に応じて二種類のトイレを  
用意している。このトイレは大人も利用できる多  
目的シートとベビーチェアを設置している。



この車椅子用トイレはベビーシート・ベビーチェ  
アも設けている。



男子トイレ、女子トイレにオストメイト対応の洋  
風便器を設けている。フースの扉巾を80cmと  
広く取っている。



小さい男子と一緒のお母さんに、女子トイレ  
へ男児用小便器を設置している。  
女子トイレに化粧用カウンターも設けている